

# 船員生活標準調査

日本海員組合

二

本組合は昨年來我海運界が世界的不況の渦中に捲き込まれ悲惨なる經濟状態に陥りたる事實に鑑み海運業者の苦痛に對し深く同情を表するのである之と同時に我海運の原動力たる幾萬の海員は眞つ先きに此不況救済の犠牲となりて思ひ切つたる給料及手當減額の憂き目に遭ひ撃てゝ加へて生活に要する諸物價は海運界の不況と併行せず今尙高値の相場を持続する關係上日常の生計を支へ兼ねる悲境に陥りたるにも不拘尙且海運の不況上止を得ざるものとして陸上には續々労働争議の勃發あるにも不拘今日まで困苦を忍んで辛抱して來たのである然るに物價殊に米價の如きは最近一層の暴騰となり他の日用必需品の相場も亦之に追随せんとする兆候を呈し益生活上の脅威を蒙らんとして居る勿論海員の境遇に就ては多少の例外例あることは世間周知のことである併し夫れは眞の一部に過ぎないのである。

然るに單に困苦と謂つたばかりでは其程度が判明しないので本組合は現在の物價で海上労働及家族生活に要する必需品を求めて通りの生活を繕いで行くには何程の費用が掛かるかを調査して一般的標準を見出したいと思つて二三箇月前から夫れ々々調査に着手した處が其内容實に千差萬別にして且多方面に亘ることにて今以て確定的に成案に達しないのである。

由來此生活問題は優秀なる熟練海員を安全なる地位に落ち着かしむる根本であり又其充實を期する基礎であつて延て能率増進の源泉となるのである。

然るに現在海員の生活困苦の状態は前陳の通り昨年來の持ち越しにて實に不安の極に達し今や殆どごん底生活と認むべき幾多の理由と事實がある隨て海員の我慢も亦今や殆ど行き詰まらんとして居る若し此際何等の考慮も對き時機にあらずと信じ不取敢今までに入手したる参考資料に依りて調査中のものを未定稿の儘で各關係各位に供覽し公正なる批判を仰ぐ次第である是畢竟一日も早く當該關係者各位の誠意的諒解の下に今や將に芽を出さんとしつゝある心配の種子を蒔き直して此生活問題を根據として海員の地位を安泰ならしめ延て熟練海員の勤績及新海員の希望心を誘發し而して海上に於ける活動力を増進することが目下焦眉の急務であると信する一心から出る赤誠に外ならぬのであります。

本案は單に生活標準の調査であつて海上各種労働の報酬としては別に研究することになつて居ります。

第一號表 A

普通海員船内生活標準調

(未定稿)

(一) 船内費用ノ部		月割金額
事業服	通常服	
一箇半三着一着	一箇半三着一着	一二〇
事業用一箇年一足	事業用一箇年一足(修理共)	二七一
通常用一箇年一足	通常用一箇年一足(修理共)	一五〇
長靴二箇年一足	拾八回替	八三
		五〇
		七五

三